

平成 28 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 ムトー精工 株式会社
 代表者 代表取締役社長 田 中 肇
 コード番号 7 9 2 7
 問合せ先責任者 取締役
 管理本部担当 金 子 貞 夫
 電 話 0 5 8 - 3 7 1 - 1 1 0 0

平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績の差異、
 及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 28 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想値と、本日公表の当該期間における実績値において、下記の通り差異が生じたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 13 日に公表いたしました、平成 29 年 3 月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正等について

平成 29 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)
 (単位: 百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	13,000	150	140	100	13 円 91 銭
実 績 値 (B)	11,993	80	△23	△63	△8 円 89 銭
増 減 額 (B-A)	△1,007	△70	△163	△163	—
増 減 率 (%)	△7.7	△46.7	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	11,795	△126	73	△17	△2 円 37 銭

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	25,500	400	360	300	41 円 74 銭
今回修正予想 (B)	22,000	150	100	80	11 円 13 銭
増 減 額 (B-A)	△3,500	△250	△260	△200	—
増 減 率 (%)	△13.7	△62.5	△72.2	△73.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	22,474	△472	△215	△2,254	△313 円 71 銭

2. 差異及び業績予想修正の理由

当第 2 四半期連結累計期間におきましては、売上高は、第 1 四半期において、急激な円高の進行、熊本の震災によるカメラセンサーの供給が停止したことなどにより減少いたしました。第 2 四半期においては、ほぼ予定通りの稼働に戻っております。利益につきましては、第 1 四半期の売上減少により営業利益は予想より減少する予定です。経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、各国通貨が米ドルに対して高くなったことによる為替差損の計上により、黒字予想から赤字実績となりました。

また、平成 29 年 3 月期の通期連結業績予想につきましては、安定した受注の確保、新規取引先の拡大を進め、各拠点の固定費の削減に努めてまいります。しかしながら、下期において、供給先都合によるスマートフォン用電子ペンの生産停止により約 17 億円や中国子会社における家電用部品の約 6 億円などの売上減少要因が見込まれるため、当初より業績予想を引き下げております。

以上により、連結売上高は、25,500 百万円から 22,000 百万円と 3,500 百万円(13.7%)の減収となる予定です。営業利益、経常利益につきましても、付加価値の高い製品金型の受注に注力してまいります。下期の売上減少による付加価値高の減少等により営業利益は 400 百万円から 150 百万円(62.5%減)に、経常利益は 360 百万円から 100 百万円(72.2%減)と当初予想より減益となる予定です。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、経常利益等の減額等により 300 百万円から 80 百万円(73.3%減)となる見込みです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上